

新宿区第三次環境基本計画の改定に伴う主な拡充事業

新宿区第三次環境基本計画の改定に伴い、令和5年度に拡充する主な事業は以下のとおりです。

1 基本目標1「地球温暖化対策の推進」関係

(1) 区民・事業者向け省エネルギー及び創エネルギー機器等補助制度

区民向け省エネルギー及び創エネルギー機器等補助制度について、補助件数を290件から360件に拡充して実施します。

事業者向けの取組では、新たに「高効率空調機」の設置補助を開始し、事業者のCO₂排出削減の取組を支援します。

【令和5年度補助対象】

ア 区民向け

補助対象	令和5年度	令和4年度	増減
住宅用太陽光発電システム	50件	30件	+20件
CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器 (エコキュート)	30件	20件	+10件
家庭用燃料電池(エネファーム)	50件	50件	0件
高反射率塗装	75件	50件	+25件
断熱窓改修	45件	45件	0件
雨水利用設備*	—	5件	-5件
蓄電池システム	30件	30件	0件
集合住宅用共用部LED照明設置	80件	60件	+20件

※雨水利用設備については、令和4年度末で補助を終了

イ 事業者向け

補助対象	令和5年度	令和4年度	増減
事業者用太陽光発電システム	1件	1件	0件
事業者用LED照明設置	40件	40件	0件
事業者用高効率空調機設置	20件	—	+20件

(2) 区有施設におけるCO₂排出削減の取組

区有施設において率先してCO₂の削減に取り組むため、CO₂排出係数の低い再生可能エネルギー等の環境に配慮した電力の調達や、省エネを目的としたLED化を促進していきます。

① 環境に配慮した電力調達の推進

令和5年度は産業会館等(23施設)で切替を行い、CO₂排出量を約2,600t削減します(区有施設全体で1年間に排出されるCO₂の約1/10に相当)。

【各年度の取組状況】

年度	実施施設	CO ₂ 削減量見込み
令和2年度	環境学習情報センター	約40t-CO ₂
令和3年度	新宿清掃事務所	約280t-CO ₂
令和4年度	特別出張所等(22施設)	約4,900t-CO ₂
令和5年度	産業会館等(23施設)	約2,600t-CO ₂

② 省エネを目的としたLED化の推進

「省エネを目的としたLED化」を歌舞伎町清掃センター、西早稲田リサイクル活動センター及び新宿中継・資源センターで実施します。

【各年度の取組状況】

年度	実施施設
令和3年度	環境学習情報センター
令和4年度	新宿清掃事務所
令和5年度	歌舞伎町清掃センター等(3施設)

2 基本目標3「資源循環型社会の構築」関係

(1) 食品ロス削減の推進

① フードドライブの推進

令和3年9月にMUJI新宿に常設窓口を設置した結果、令和3年度の受入量は前年度比3倍超となり、令和4年度も順調に増加しています。

令和5年度も民間事業者との連携による新たな常設窓口の設置やリサイクル活動センター2所での受入日の拡充(月1回→月2回)により、食品ロスの削減に繋げていきます。

② 食品ロス削減協力店登録制度の実施

食品ロス削減協力店の利用に対してエコ自慢ポイントを付与することで、協力店の利用促進を図ります。(令和5年1月より実施済)

③ モニター調査の実施

区民・事業者の協力によるモニター調査を実施し、調査結果を施策の見直しに活用します。

④ 啓発動画・ガイドブックの作成

買物時・調理時・外食時などの生活の各場面における実践的な食品ロス削減手法について、啓発動画やガイドブック等により周知することで、食品ロス削減に向けた区民の実践行動を促します。

(2) プラスチック使用製品廃棄物の資源化

令和6年4月から、すでに資源化を実施している容器包装プラスチックと併せて、プラスチック使用製品廃棄物の資源回収を実施します。

令和5年度は、組成調査の実施や集積所表示板の作成、その他チラシ・動画等による区民への周知など、資源化実施に向けた準備を進めていきます。

3 基本目標5「環境学習・環境教育の推進」関係

(1) 「新宿の森」自然体験ツアー

長野県伊那市、群馬県沼田市、東京都あきる野市にある「新宿の森」を活用した区民向け自然体験ツアーについて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度から休止していましたが、感染症対策を講じたうえで令和5年度から再開します。

より多くの区民の方が参加できるよう、全4回に拡大し、体験内容の充実を図ります。

(2) 「ゼロカーボンシティ新宿」普及啓発

「ゼロカーボンシティ新宿」普及啓発キャラクター「もんぼん」を活用した読本を作成し、子どもたちに「ゼロカーボンシティ新宿」の普及啓発を図ります。